

守山市立守山南中学校 学校だより

SOUTHERN CROSS ROAD

サザンクロスロード

青春の交差点で見上げた、南十字の星

令和8年2月2日

発行者 校長 森川 茂樹

「発達障害を知ろう」講演会でのアドバイスから考える 「孤立」させないデジタル機器との付き合い方

昨年の12月6日に守山市民ホールで「発達障害を知ろう」講演会が開催され、愛知県西三河福祉相談センター児童専門監の吉川徹さんの講演を聴く機会がありました。テーマは「子どもたちとゲーム・ネット・スマホ～デジタル機器との付き合い方を考える～」で、子どもがデジタル機器とどう付き合うかについて有益なアドバイスをいただきましたので、紹介します。

1. ネットやゲームを「共通の話題」に

- ・大人が興味を持って、子どもの世界を聴き取ることが大切です。
- ・「どんなゲームなの?」「何が面白いの?」と歩み寄り、時には一緒にプレイすることで、良好な親子関係（アタッチメント）を維持しましょう。

2. 「おしまい」の練習をサポートする

- ・「おしまい」を大人がしっかり手伝える：気持ちが乱れるのは当たり前と考え、乱れた気持ちを立て直すのを手伝ってあげてください。
- ・次の予定を明確にする：「ゲームを止めて宿題をきなさい」は子どもにとって辛いものです。「ゲームの後は、おやつ（または自由遊び）」など、次の行動との落差を大きくしない工夫が有効です。
- ・ご褒美を活用する：予定通りに終われたら、しっかりと褒めたり、「10分延長チケット」などの特典を与えたりして、肯定的な動機づけを行きましょう。

3. 「守らせることができる約束」を

- ・守られない約束が放置される状況は、最も避けるべきです。
- ・所有権は親にあることを明確にし、問題が生じる前に具体的なルール（使う時間や場所など）を話し合っておくことが重要です。



4. リテラシー教育の大前提

- ・大人がまず ICT を正しく利用する能力を持ち、勉強する姿勢を見せることが不可欠です。
- ・「ネット以外にも楽しいことがある」という実践を積み重ね、リアルな活動も楽しめるよう働きかけていきましょう。

個々の子どもの状況は違い、アドバイスのすべてが当てはまらないかもしれませんが、デジタル機器の使用は、現代において避けて通れません。「取り上げる」ことは解決策にならず、かえって状況を悪化させることもあります。子どもがデジタル世界で孤立せず、安心して大人に相談できる関係性を築きながら、一歩ずつ自律的な利用に向けて歩むことが大切だと思います。

2月を迎えて…



早いもので、もう2月です。昔から、「1月は行く、2月は逃げる、3月は去る」と言われるように、この3カ月は、時間が早く過ぎると感じるようです。

3学期の始業式で、それぞれの学年代表が「新年の抱負を」を述べましたが、みなさんも決意を新たにしたことだと思います。その気持ちは今も続いているでしょうか。

ちょうど冬の木々が、外側からは動きが見えなくても、内側では春に向けてしっかりと力を蓄えているように、皆さんも今の努力がすぐに形となって現れなくても、確実に自分の成長を支える大切な栄養となっています。春になれば、一気に芽吹き鮮やかな緑を広げる木々のように、皆さんも次の学年や将来に向けて大きく伸びていく時期を迎えます。だからこそ、この3学期の学習と生活を丁寧に積み重ねていくことが、未来の自分を形づくる土台になります。

3学期は短いようで、次への準備をするには十分な時間があります。「もう少ししかない」と焦るのではなく、「これだけ準備の時間がある」と前向きに捉え、残された日々を大切に過ごしていきましょう。冬に蓄えた力が、皆さんの春の大きな成長につながることを心から期待しています。

百人一首大会を開催

1月15日・16日に1年生・2年生で、百人一首大会が開催されました。

本大会では、学年内で学級の枠を超えた交流が行われ、生徒たちは終始笑顔で、楽しそうに競技に臨んでいました。上の句が詠まれると、すぐに札を取る生徒の姿が見られ、会場は歓声と拍手に包まれ、大変盛り上がっていました。

百人一首は、日本の自然観や感情表現の豊かさを今に伝える、伝統的な文化の一つです。競技として楽しみながらも、言葉の美しさや歴史に触れることができる点が、百人一首の大きな魅力です。



学校保健委員会を開催しました

1月15日に、学校医・学校薬剤師・市教委保健給食課員・PTA役員をお招きし、「学校保健委員会」を開催しました。これは、学校・家庭・地域が連携し、本校生徒の健康生活に関する問題を解決するため研究・協議および連絡調整を行うことを目的として実施しています。

議題には、生徒の定期健康診断結果や新体力テストの結果、また交通安全の状況などがあがり、専門的見地からの助言指導をいただきました。また、学校薬剤師の脇本先生から「薬のオーバードーズ」についてご講演をいただきました。

(詳細は、2月2日メール送信の「保健だより2月号」をご覧ください。)



2月の主な予定

2日(月)	R8 新入生物品販売 (午前中授業) 県内私学入試
3日(火)	県内私学入試
10日(火)	京都私学入試
11日(水)	京都私学入試 [建国記念の日]
12日(木)	京都私学入試
16日(月)	3年生 第4回定期テスト
17日(火)	3年生 第4回定期テスト
25日(水)	1・2年生 第4回定期テスト
26日(木)	1・2年生 第4回定期テスト

※第42回卒業証書授与式は3月6日(金)に挙行します

インフルエンザに注意

本校では、11月中頃から2学期終業式まで、インフルエンザA型が猛威を振るい、学級閉鎖が続出しました。最近「インフルエンザB型」に罹患したという連絡も入るようになりました。学校では、教室の換気等に気を付けていきますが、ご家庭でも手洗い・うがいの励行等対策をお願いします。また、発熱時は無理をせず早めの受診をお願いします。

